



パートナーシップ通信(第48号)



令和6年2月 交通・地域安全課

県内の犯罪・交通事故発生状況等（令和5年中）

犯罪発生状況

< 刑法犯認知状況 >

罪種別	認知件数 (前年比)
凶悪犯 (殺人や強盗など)	47件 (+32)
粗暴犯 (暴行や傷害など)	405件 (+37)
窃盗犯 (空き巣や万引きなど)	2,129件 (+325)
知能犯 (詐欺や横領など)	520件 (+85)
その他 (器物損壊など)	685件 (+63)
合計	3,786件 (+542)

< ニセ電話詐欺被害認知状況 >

手口	認知件数 (前年比)	被害額
架空料金請求	98件 (+14)	約2億547万円
金融商品	16件 (+14)	約1億1,767万円
還付金	9件 (-4)	約512万円
融資保証金	5件 (+3)	約348万円
その他	15件 (+3)	約4,236万円
合計	143件 (+30)	約3億7,411万円 (+約1億7,250万円)

- ・ニセ電話詐欺被害のうち、架空料金請求詐欺が最多。このうち、多いのが、パソコンなどに警告画面を表示し、修理費名目などでだますサポート詐欺であり39件と約4割を占める。

交通事故発生状況

カッコ内の数字は前年比

発生件数	死者数	負傷者数
2,639件(+29)	36人(+9)	3,317人(+1)

- ・昼夜別では、夜間の死者数が増加。
- ・歩行者が横断中に亡くなった事故が増加。

～ 防犯指導技能養成研修会を開催しました ～

1月15日、県庁において、長崎県警察、公益社団法人長崎県防犯協会連合会及び県の共催で、防犯指導技能養成研修会を開催しました。

研修会では福岡県安全安心まちづくりアドバイザーの金子昌隆氏を講師として招き「犯罪のない安全安心なまちづくり～今、できる事に気付けばコミュニティ環境が向上し、地域の安全安心が育つ」と題した講演を行いました。講演では、生活のついでに防犯腕章を着用する「ついで隊」を結成して腕章着用運動に取り組むなど、市民参加型の防犯活動を拡大した経験や、資源を再活用してペットボトルで作った風車を庭先に置くことでも音をきらって不審者対策になることなどをご説明いただきました。



／ パートナースhip事業所の活動紹介 ／

(※令和4年度の活動報告から)

(一社) 佐世保銀行協会

- ・多発する二セ電話詐欺を防止するため、佐世保警察署に協力して、二セ電話詐欺防止の啓発キャンペーンに参加し、防犯チラシやグッズの配布を行いました。
- ・年末における犯罪被害防止や交通事故防止の広報のため、佐世保警察署・地区防犯協会・市交通安全協会に協力して、当協会及び各金融機関の職員が「年末安全パレード」に参加しました。
- ・県警本部作成の「もってこいネットワーク通信」「声掛け通信」を社員銀行・準社員銀行へ送信し、防犯意識の啓発に努めました。

詐欺被害が増加!

1. 送らない! 「宅配物やレターパックで現金を送る」というのは詐欺です!
家族の「氏名」や「住所欄の欄外」を名乗る者が、現金を自宅に取りに来るといっては詐欺です!
2. 渡さない! 詐欺師や勧誘士なども名乗って、「盗撮機・盗針機・盗聴機などを無料で配布します」といっては詐欺です!
3. 振り込まない! 詐欺師や勧誘士なども名乗って、「盗撮機・盗針機・盗聴機などを無料で配布します」といっては詐欺です!



(有) 松浦観光

- ・詐欺被害防止、脇見・ぼんやり運転防止を啓発するパンフレットをラミネートして下敷きを作成し、乗り合いバスに乗る小中学生に配布しました。

星野建設(株)

- ・県警本部作成の「もってこいネットワーク通信」を社員に回覧しており、県内犯罪情勢など最新情報が掲載されているため、被害防止に役立っています。
- ・当社が所在する島原市内のがまだすロード出入口や歩道沿いなどの環境美化活動を定期的に行いました。



星野建設(株)対馬支店

- ・市街地の国道沿い交差点の歩道に設置された仮設壁に給付金詐欺被害防止、交通安全等を啓発するポスターを掲示して注意喚起をしています。
- ・玄関の市道側に夕暮れ時の早めライト点灯・携帯電話の運転中使用禁止を啓発するのぼり旗を設置して通行中の人と車に呼び掛けています。

